

記入例

様式第1号（第4条関係）

令和7年度 小諸市就学援助費認定申請書兼世帯別

令和6年度支給を受けていた方は有へ○
新小学1年生は記載不要。

(申請先)小諸市教育委員会
(小諸市立 ○○ 学校長経由)

*昨年度の援助費支給 有・無

**※太枠内の項目のみご記入ください。
また申請児童生徒が1世帯で複数の場合であっても、児童生徒1名につき1枚記入。**

ふりがな 申請者名 (保護者)	こもろ たろう 小諸 太郎	住 所	小諸市相生町3-3-3 行政区(相生)電話(22-1700)			
*現に生計を一にしている者全員を記入ください。(該当児童生徒番号に○)	N 0.	氏 名	続柄	生年月日	勤務先・学校名(学年)	収入
	1	小諸 太郎	本人	S〇〇・〇・〇	〇〇会社	有 ・無
	2	小諸 花子	妻	S〇〇・〇・〇	〇〇会社	有 ・無
	3	小諸 次郎	長男	H〇〇・〇・〇	△△中学校(2-1)	有・ 無
	4	小諸 三郎	次男	H〇〇・〇・〇	〇〇小学校(3-2)	有・ 無
	5	小諸 一郎	父	S〇〇・〇・〇	農業	有 ・無
	6					有・無
援助を受けた理由 (該当番号に○)	<ol style="list-style-type: none"> 1 生活保護が廃止又は廃止された。 2 市民税が課税されている。 3 市民税・事業税・固定資産税の減免を受けています。 4 国民年金掛金又は国民健康保険料の減免を受けています。 5 児童扶養手当の支給を受けています。 6 生活福祉資金の貸付を受けています。 7 保護者が職業安定所登録日雇労働者です。 8 保護者の職業が不安定で生活が困難です。 9 災害・事故・疾病等により生活が困難です。 10 その他(理由) 				住居の現状 <ol style="list-style-type: none"> 1 持家 2 借家 借間 円/月 <ol style="list-style-type: none"> 3 その他 	
就学援助を受けたいので申請します。 なお、支給対象者の要件に該当するか否かを認定するため、市教育委員会が私及び私の家族全員の所得その他必要な事項の確認を、課税台帳、資料等により諸調査を行うことに同意します。 また、民生児童委員等の聞き取りに協力するとともに、支給認定が取り消された場合には、就学援助費を返還します。 学校納付金(給食費・学年費・学校活動費・修学旅行費等)に滞納が生じている場合は、当該就学援助費を滞納額に充当することに同意します。 令和 ○年 ○月 ○日 申請者(保護者)氏名 小諸 太郎 Ⓜ						

世帯が別になっていても、同居し、生計をひとつにしている場合はご記入ください。

該当する理由に○

(裏面)

記入例

認定された場合、就学援助費を
 1 学校長を通じて現金で支給してください。
 2 右の口座へ振り込んでください。
 (2を選択した時、学校納付金に滞納等がある
 場合、1の支給方法に変更になることがあります。)

申請者の口座にし
 てください。

金融機関名	〇〇 銀行 信用金庫 農協 信用組合
店名	〇〇 支店
種別	普通 当座
口座番号	1 2 3 4 5 6 7
フリガナ 口座名義	コモロ タロウ 小諸 太郎

ゆうちょ銀行の場合、
 通帳にある店名、店番
 の3ケタの数字を記
 入してください。

※ここからは、保護者の方は記入しないでください。

学校長の意見	
就学援助費の支給が必要と認められる。 (理由)	就学援助費の支給が必 (理由)
<p>小諸市立 学校長 印</p>	

《認定参考意見》

民生児童委員の意見	
就学援助費の支給が必要と認められる。 (理由)	就学援助費の支給が必要と認められない。 (理由)
<p>民生児童委員 印</p>	